(25) オクラ

病害虫	防除法	参考事項																			
<p>オオタバコガ</p>	<p>・ 共通防除の章のオオタバコガの防除の項を参照する。</p> <p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆を行う。 本種に対しては、防蛾用黄色蛍光灯の夜間点灯の効果が高い。これは、ハスモンヨトウやシロイチモジヨトウなど他の夜行性の蛾にも効果がある。 交信かく乱剤（下表）を活用した防除を行う。 施設栽培においては、栽培終了後に蒸込み処理を行う。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。 寄生果を見つけ次第、除去する。 食害や糞の近くには幼虫がいる可能性が高いので、発見に努め、見つけ次第捕殺する。 新芽や花蕾には卵や若齢幼虫がいることが多い。摘心した側枝や蕾はほ場外に持ち出し処分する。 BT剤（下表）を活用した防除を行う。 作物残さを適切に処分する。 蛹化は土中で行われる。発生の多かったほ場では、ロータリーをかけたたりほ場を冠水することで、土中の蛹を死滅させる。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 交信かく乱剤 <table border="1" data-bbox="359 1041 742 1198"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>コナガコン</td></tr> <tr><td>コナガコンープラス</td></tr> <tr><td>コンフェューザーV</td></tr> </tbody> </table> BT剤 <table border="1" data-bbox="359 1265 742 1646"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>エスマルクDF</td></tr> <tr><td>エコマスターBT</td></tr> <tr><td>クオークフロアブル</td></tr> <tr><td>サブリーナフロアブル</td></tr> <tr><td>ジャックポット顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>チューンアップ顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>デルフィン顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>トアローフロアブルCT</td></tr> <tr><td>フローバックDF</td></tr> </tbody> </table> 発生を認めたら、下記薬剤のいずれかを散布する。 <table border="1" data-bbox="359 1713 742 1904"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アフーム乳剤</td></tr> <tr><td>コテツフロアブル</td></tr> <tr><td>グレーシア乳剤</td></tr> <tr><td>プレバソンフロアブル5</td></tr> </tbody> </table> 	薬剤名	コナガコン	コナガコンープラス	コンフェューザーV	薬剤名	エスマルクDF	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリーナフロアブル	ジャックポット顆粒水和剤	チューンアップ顆粒水和剤	デルフィン顆粒水和剤	トアローフロアブルCT	フローバックDF	薬剤名	アフーム乳剤	コテツフロアブル	グレーシア乳剤	プレバソンフロアブル5	
薬剤名																					
コナガコン																					
コナガコンープラス																					
コンフェューザーV																					
薬剤名																					
エスマルクDF																					
エコマスターBT																					
クオークフロアブル																					
サブリーナフロアブル																					
ジャックポット顆粒水和剤																					
チューンアップ顆粒水和剤																					
デルフィン顆粒水和剤																					
トアローフロアブルCT																					
フローバックDF																					
薬剤名																					
アフーム乳剤																					
コテツフロアブル																					
グレーシア乳剤																					
プレバソンフロアブル5																					

病害虫	防除法	参考事項																																																
<p>カメムシ類</p>	<p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <p>1 発生を認めたら、下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <table border="1" data-bbox="359 286 742 398"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アディオン乳剤</td> </tr> <tr> <td>トレボン乳剤</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	アディオン乳剤	トレボン乳剤	<p>○ アオクサカメムシ、ミナミアオカメムシ、プチヒゲカメムシなどが発生する。</p>																																													
薬剤名																																																		
アディオン乳剤																																																		
トレボン乳剤																																																		
<p>アブラムシ類</p>	<p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <p>1 生物農薬</p> <table border="1" data-bbox="359 495 1121 952"> <thead> <tr> <th>薬剤名(天敵名)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アフィパール (コレマンアブラバチ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>コレトップ (コレマンアブラバチ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>チャバラ (チャバラアブラコバチ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>テントップ (ナミテントウ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>カメノコS (ヒメカメノコテントウ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>ゴツツA (ペキロマイセス テヌイベス)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモンロセウス)</td> <td>ワタアブラムシでの登録</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 気門封鎖剤</p> <table border="1" data-bbox="359 1019 742 1323"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコピタ液剤</td> </tr> <tr> <td>オレート液剤</td> </tr> <tr> <td>サフオイル乳剤</td> </tr> <tr> <td>サンクリスタル乳剤</td> </tr> <tr> <td>粘着くん液剤</td> </tr> <tr> <td>フーモン</td> </tr> <tr> <td>ムシラップ</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <table border="1" data-bbox="359 1391 1121 1848"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オルトラン水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アクタラ顆粒水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アドマイヤーフロアブル</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダントツ水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モスビラン顆粒水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベネビアOD</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウララDF</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェス顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オルトラン粒剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタークル/アルバリン粒剤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名(天敵名)	備考	アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設栽培	コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設栽培	チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設栽培	テントップ (ナミテントウ)	施設栽培	カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設栽培	ゴツツA (ペキロマイセス テヌイベス)	施設栽培	ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモンロセウス)	ワタアブラムシでの登録	薬剤名	エコピタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	備考	オルトラン水和剤		アクタラ顆粒水溶剤		アドマイヤーフロアブル	施設栽培	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		モスビラン顆粒水溶剤		ベネビアOD		ウララDF		チェス顆粒水和剤		オルトラン粒剤		スタークル/アルバリン粒剤		<p>○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項</p> <p>1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。</p> <p>2 アブラムシ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。また、アブラムシの種類と天敵の組み合わせによっては、効果が認められない場合がある。</p>
薬剤名(天敵名)	備考																																																	
アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設栽培																																																	
コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設栽培																																																	
チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設栽培																																																	
テントップ (ナミテントウ)	施設栽培																																																	
カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設栽培																																																	
ゴツツA (ペキロマイセス テヌイベス)	施設栽培																																																	
ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモンロセウス)	ワタアブラムシでの登録																																																	
薬剤名																																																		
エコピタ液剤																																																		
オレート液剤																																																		
サフオイル乳剤																																																		
サンクリスタル乳剤																																																		
粘着くん液剤																																																		
フーモン																																																		
ムシラップ																																																		
薬剤名	備考																																																	
オルトラン水和剤																																																		
アクタラ顆粒水溶剤																																																		
アドマイヤーフロアブル	施設栽培																																																	
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																																		
ダントツ水溶剤																																																		
モスビラン顆粒水溶剤																																																		
ベネビアOD																																																		
ウララDF																																																		
チェス顆粒水和剤																																																		
オルトラン粒剤																																																		
スタークル/アルバリン粒剤																																																		

病害虫	防除法	参考事項																						
センチュウ類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照する。 																							
	(薬剤防除) 農薬登録情報																							
	1 下記薬剤を処理する。																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">薬剤名</th> <th style="width: 50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DC油剤/D-D/テロン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ネマトリンエース粒剤</td> <td>ネコブセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>石灰窒素50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石灰窒素55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒状石灰窒素55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カルメート55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カルメート60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒状石灰窒素40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒状石灰窒素</td> <td>ネコブセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>石灰窒素50防散</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		薬剤名	備考	DC油剤/D-D/テロン		ネマトリンエース粒剤	ネコブセンチュウのみ登録	石灰窒素50		石灰窒素55		粒状石灰窒素55		カルメート55		カルメート60		粒状石灰窒素40		粒状石灰窒素	ネコブセンチュウのみ登録	石灰窒素50防散	
	薬剤名		備考																					
	DC油剤/D-D/テロン																							
	ネマトリンエース粒剤		ネコブセンチュウのみ登録																					
	石灰窒素50																							
	石灰窒素55																							
	粒状石灰窒素55																							
	カルメート55																							
	カルメート60																							
	粒状石灰窒素40																							
粒状石灰窒素	ネコブセンチュウのみ登録																							
石灰窒素50防散																								